

まちづくりの柱 3 力強い産業を牽引するまち

本市は、温暖な気候や海などの地理的特性に加え、鉄道駅、高速道路のインターチェンジがあることなどから、広域交通の結節点として産業がバランスよく発展してきました。

都市基盤の整備やA Iなどの技術革新が進んでいくなか、新技術を取り入れた産業の高度化、新たな産業や起業者の創出、異業種間の交流や連携の促進、企業誘致などを進め、県東部地域の中心として人が働き、地域の産業を牽引していく元気なまちを目指します。

① 商業の振興

魅力ある個店づくりを支援するとともに、商店街と個店との連携や新たなサービス開発などを促進し、日常生活空間として楽しめる商店街のにぎわいづくりや経営基盤の強化を図ります。また、新たな事業主の創出・育成やリノベーションによる空き店舗の利活用などを推進し、まちの魅力やエリアの集客力の向上を図ります。

② 工業の振興

広域交通への高い結節性など本市の立地の優位性を活かして、新たな工業用地の確保や企業誘致・定着の推進に努めるとともに、物流拠点の整備などについて検討していきます。また、地域産業の活性化と安定雇用の確保に向けて、中小企業の経営基盤の強化や生産性の向上、新たな事業展開を図る取組の支援に努めます。

③ 農林水産業の振興

農林水産業の振興や経営の安定化に向けて、基盤整備を進めるとともに、後継者の確保と新たな担い手の育成の支援などに努めます。また、新たな技術の導入や地場産品を活用した6次産業化、地産地消、特産品の開発とブランド化などを地域の総合力で推進し、地域産業として確立を目指します。

④ 新たな産業の創出

グローバル化が進む社会経済環境のなか、時代のニーズに対応した成長力のある新たな産業の創出と育成を図るため、沼津ならではの産業を活かした異業種連携等による新商品開発やソーシャルビジネスなどの起業創業の支援に努めるとともに、効率化や生産性向上を図るICT等の先端技術の導入を支援します。

⑤ 労働人材の確保と育成

市内企業の安定した雇用確保に向けて、企業の情報発信や若者の就労の支援、学生の地元企業への就職の促進を図るとともに、後継者不足による廃業の解消に向けた事業承継の推進や、高度人材などの育成に努めます。また、働き方改革を促進し、誰もが働きやすい環境づくりや勤労者福祉の充実を図るとともに、潜在的労働力である女性や高齢者、外国人などの労働参画を促進します。

まちづくりの柱 4 地域の宝を活かすまち

海・山・川の自然や沼津御用邸記念公園を始めとする歴史・文化資源は沼津の誇りであり宝です。そして、豊かな自然環境は、これらを活用したアクティビティだけでなく、海の幸、山の幸を始めとする豊富な食文化を生み出しています。

首都圏に近くアクセスしやすい立地優位性や、誇れる地域資源を活かし、多くの人が行ってみたい、住んでみたい、関わってみたいと思うまちを目指します。

① 沼津の魅力の発信

沼津の魅力を広く内外に発信し、誘客に繋げるため、シティプロモーションや映画等のロケーション誘致の推進、SNS等の活用による多様な情報発信に取り組みます。また、ふるさと納税を推進するとともに、スポーツによるオンリーワンブランドの形成などに努め、沼津の認知度と知名度の向上を図ります。

② 地域資源の創造と磨きあげ

豊かな自然や食資源、地域の歴史や伝統、史跡をはじめとする文化財などの誇るべき地域資源については、保護や継承、顕在化や利活用を市民とともに進めていきます。また、新たな地域資源の発掘や創造に努め、沼津の魅力の向上と地域の活性化を図ります。

③ 沼津ならではの観光の提供

海を活かしたイベント等によるにぎわいの創出や、スポーツ、歴史文化、地域資源等を活用したツーリズムを創出するなど、本市ならではの観光の提供に努めます。また、沼津港のにぎわいの振興を図るとともに、近隣市町と連携したコンベンション誘致など、広域での観光振興を推進します。

④ インバウンド施策の推進

外国人向けの表記や情報発信、円滑なコミュニケーションなど、インバウンドの受け入れ体制の整備を進めるとともに、外国人のニーズに合った観光商品の創出を支援します。

⑤ 移住・定住の推進

自然と都市的魅力を合わせ持った「ぬまづ暮らし」について、官民連携のもとで魅力を発信するとともに、移住希望者の支援に努め、市外からの移住・定住の促進を図ります。また、本市への来訪や移住にも繋がる、多様な人の交流を促進します。